

ひし屋資料館で板塀塗りの体験



11月5日、中山道ひし屋資料館で、伝統的建築物の板塀塗りの体験教室が行われました。この日は、子どもから大人まで23人が参加。約70平方メートルの板塀に、はけや布を使って、こげ茶色の木材保護塗料を塗りました。

エネルギーを楽しく学んだ環境フェア



11月5日、市民会館とその周辺で、えな環境フェア2011が開催され、約3,000人の来場者でにぎわいました。テーマは「見直そう暮らしの中のエネルギー」。省エネの対策案には、多くの提案がありました。

ビバ地場フェスタで市内産業を体感



10月30日に、まきがね公園体育館でビバ!! 地場フェスタ in E N A 2011が開催。市内の工業製品や特産品などが一堂に集合した他、子どもたちのお店も出店。参加者は、恵那の産業に直接触れ、理解を深めました。

中村吉右衛門から歌舞伎を伝授



三郷小学校で11月4日、人間国宝の中村吉右衛門氏らが歌舞伎の世界を紹介しました。児童らは、源平の戦いの一部の芝居を舞台上で披露。動きを止めてポーズを決める見得もしっかりと決めることができました。



人とまち
恵那の今を
お届けします



岩村で地域に感謝する祭りを開催
岩村コミセン周辺で11月13日、2011いわむら城下おかげまつりが開催され、多くの人でにぎわいました。これは、今まで行ってきた岩村産業祭の姿を変え、地域の皆に感謝する意味の祭りにしたものです。五平餅などの食べ物や特産品の販売など38の出店がありました。
こども横丁コーナーでは、竹とんぼ飛ばしや竹馬乗り、五平餅作り体験、移動動物園などが催され、子どもたちの人気を集めました。

募集中

1月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真（なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの）の裏に住所、氏名（ふりがな）、生年月日、性別、電話番号、両親の氏名、30字以内のコメントを添えて、12月8日(木)までに申し込んでください。またケーブルテレビ放映の可否についてもご記入ください。申し込み多数の場合は先着順により掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
企画課広報聴係
☎26-2111(内線319)

康公さん・朝美さん
一歳おめでとう♡元気に育ってね。たくさん笑ってね。
三郷町
工藤 一翔くん

敦さん・志乃さん
誕生日おめでとう。生誕の笑顔はみんなの癒やしです。ありがとう。
長島町
坂元 生吹くん

敦さん・見幸さん
稀子ちゃん誕生日おめでとう♡これからお姉ちゃんと仲良くね♡
大井町
古田 稀子ちゃん

貴彦さん・朋美さん
太揮の笑顔でみんな元気になるよ♡元気にっばいすくすく育ってね。
武並町
伊藤 太揮くん

大輔さん・幸子さん
手術頑張ったね自慢のまな娘です。生まれてきてくれてありがとう。
大井町
小峰 心葉ちゃん

嘉邦さん・麻衣子さん
夢彩大好き♡毎日幸せをありがとう!!
長島町
安藤 夢彩ちゃん

賢次さん・圭子さん
かざみの成長が楽しみだよ♡健康で楽しい毎日でありますように♡
大井町
井口 かざみちゃん

雄太さん・ちはるさん
ごはんもおもちもパクッ♡元気で心の優しい女の子になってね。
大井町
伊藤 妃咲ちゃん

茂さん・真由美さん
ミウ一歳おめでとう♡私たちの所に生まれてきてくれてありがとう♡
長島町
影島 美兎ちゃん

巨樹さん・寿子さん
一歳の誕生日おめでとう♡お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね♡
岩村町
足立 琴音ちゃん

智美さん・晴子さん
いつもニコニコ笑顔の君♡元気にすくすく大きくあれ!!
長島町
小泉 晴基くん

章次さん・裕香さん
のんちゃん一歳おめでとう♡これからもずっと笑顔振りまいてね。
岩村町
佐伯 奏音ちゃん

HAPPY BIRTHDAY
えなの子笑顔!
12月生まれのお誕生日
おめでとう!

1歳になりました



大脇 兼子 さん
74 歳

大井町原

輝く
恵那人

86

HUMAN
WATCH



第45回創展で最高賞 絵の中には物語がある

「絵を描くことはとても頭を使うので、ぼけ防止になる。組み合わせや色使いなど、考えることは山ほどある」と話す創作画人協会会員の大脇兼子さん。

第45回創展（同協会主催）で、大脇さんの「光芒」と題した80号（縦約150センチ、横約100センチ）の日本画が、最高賞の文部科学大臣賞を受賞。東海三県下の会員が大臣賞を受賞するのは初めてだ。

大脇さんは、市内でタイヤ店を経営しながら絵を描いている。家の周りには、モデルになる花木がたくさん植えてある。昼間は仕事で忙しいため、作品の制作は、仕事が終わったからの一時間と早朝二時間。この作品は、3カ月半掛けて描き上げた。

光芒は、テレビで見た東日本大震災の被災地で「スイセンの芽が出た」と喜んでる光景がヒントになり、がれきに見立てたモクレンの枯れ木の中で、一筋の光を受け神々しく花開くボタンを描いた。「被災地の方々

へ光を」と願いが込められている。

大脇さんは、27年ほど前に絵画の市民講座を受講したことが切っ掛けで日本画を始めた。昭和60年の市民祭文化部門での入賞を皮切りに、フランスのミレー友好協会絵画展優秀賞など各展覧会で受賞を重ねる。創展でも、創展賞を二回受賞している。

「日本画は、下絵が大事。用紙がくしゃくしゃになるまで、下絵を描く。自分の目で見た実在するものを組み合わせて絵にするので、絵の中には物語がある」と教えてくれた。

「下絵の精密さが日本画の魅力です」と優しい表情で語った。

二年前から「東京上野で行われる本部展の移動展を、市内で開催したい」と考えていた。移動展が行われたことはないが、今回の受賞で本部の協力も得られ、現実味を帯びる。

「市の発展と文化の向上に、市民の皆さんに展示会を見ていただきたい」と、来年11月ごろの市内開催に向け奔走する。

ふるさとのうたが決定



大正百年ふるさとうたの日カーニバルが、11月6日、明智かえでホールで開催されました。古里を思い出させる歌を全国から募集。「ふるさとのうた」最優秀賞は、「人+人」（名古屋市）の「散歩道」に決定しました。

ごへだ祭りで秋を満喫



11月12日、紅葉が色づき始めた三郷町で、ごへだ祭りが開催されました。地元の方約80人が、茅葺の家などでわらじ型やだんご型の五平餅を販売。訪れた人は、五平餅に舌鼓をうち、三郷町の秋を楽しんでいました。

「大正」をテーマにまちづくりを語る



シンポジウム「大正百年まちづくり交流会 in 日本大正村」を、11月20日に明智かえでホールで開催。全国で「大正」をテーマに地域振興に取り組む4つの団体が一堂に集い、活動紹介や連携宣言などを行いました。

あたたかい靴下と心を贈る



11月6日に山岡グラウンドなどで、やまおか秋の祭典が開催。同町地域女性部は、宮城県の大塩小学校へ靴下を贈ろうと「がんばろう日本東北応援」コーナーを設置。メッセージを添えて靴下230足を贈りました。

園児が高齢者に元気をおすそ分け



11月10日に、二葉幼稚園の園児が特別養護老人ホーム万年青苑を訪問。5歳児の園児30人は、大きな声で歌を5曲披露。元気をもらった高齢者は、園児の手を握り「うれしかったよ。またきてね。」とお礼を言いました。

北中開校 15 周年を記念して合唱祭



恵那北中学校が11月19日、恵那文化センターで「北中15周年記念合唱祭・講演会」を開催しました。学年ごとの合唱、全校合唱などが披露され、家族や地域への感謝の気持ちが込められた歌声が会場に響きました。